

# 夏の夜を楽しむ



観光客も参加した相生町の盆踊り

八月十四日と十五日、小来川とJR日光駅前で納涼盆踊りが盛大に行われました。小来川の盆踊りは旧小来川小学校跡地で行われ、お盆で帰省した人たちや地域の皆さん約六百人が詰めかけ、和楽おどりの音色にのって楽しく

夏の夜を満喫していました。また、JR駅前では相生町自治会の主催で行われ、子どもたちも交えた和楽踊りに、観光客や外国人もふくめ約四百五十人が涼しい日光の夜を大いに満喫していました。

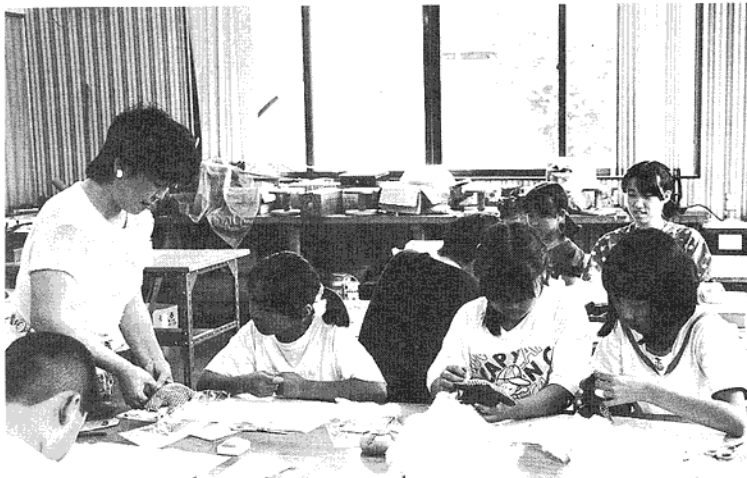
# 和楽の音色で



盛大に行われた小来川の盆踊り

市民のひろば

# うまく縫えるかなァ 子供手作り教室

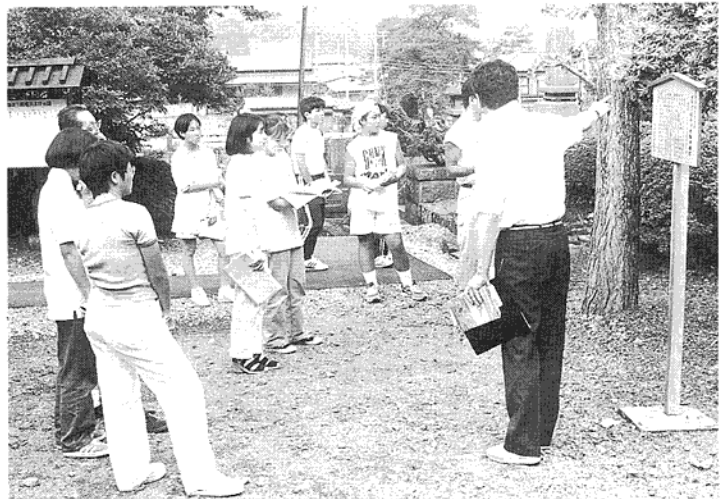


慣れない手付きで奮闘する子どもたち

八月一日、中央公民館で「子供手作り教室」が開催されました。この教室は、手作りグループ「たんぼぼ」の方が講師をつとめ、子ども公民館・公民館まつりと夏休み中の三回、計五回を毎年開催しています。

今回の教室は、夏休み中に行われた三回の内の第二回目です。作品は「かえる」のぬいぐるみです。参加した十二人の子どもたちは、グリーンの無地やチェック地、白フェルトなどの材料を目の前にして慣れない針と糸で悪戦苦闘していました。講師も、「先生、ここはどうするんですか」「ここが終わったらどうするんですか」など相次ぐ質問に、てんてこ舞いしながらも、いねいに答えていました。手作りグループたんぼぼでは会員を募集しています。連絡は公民館(☎五三三三七〇)まで。

# 探検・ぼくのまち



真剣に話を聞く参加者

夏休みにおける、社会教育の一環として、日頃、気づかない日光市の文化財などを訪ねて歩く、「探検・ぼくのまち」が、八月十日、市内の中学・高校生十人が探検隊員となって行われました。うだるような暑さのなか、市社会教育課文化係の職員と稲荷町の観音寺虚空蔵堂から探検が始まりました。このお堂は、元禄五年(一六九二)に建立されたもので虚空蔵菩薩が祀られており、丑・寅年生まれの人を守り本尊になっています。また、ウナギが、虚空蔵菩薩のお使いとか、乗り物といひ伝えられ虚空蔵様を信仰する人はウナギを食べないという信仰があるそうです。このあと、稲荷町のシダレ桜、西行戻石、芸州戦死八士之墳、稲荷川水難供養塔などを探検し、基地である中央公民館にもどり、和敬会による日本の文化、茶道の手ほどきを受け、探検を終了しました。

市民相談フリーダイヤル0120(25)2484